

東京と緑



発行所
(一)東京都造園緑化業協会
東京都渋谷区神南1-20-11
電話 (03)3462-2858
http://www.tmla.or.jp
編集/広報委員会

《225号の主な内容》
【2面】委員会新構成体制、
全国都市緑化北海道エブくまろウエア
造園雑感、緑窓、
【3面】P.I.P.F.I.って何？
刈払機研究会開催、緑化白書発行
東京みどり探訪(29)、
【4面】新会員入会、事務局の動き他

令和4年度 定期総会開催 新たな役員が決定

5月25日(水)、国立オリンピック記念青少年総合センターで令和4年度定期総会を開催しました。令和2年度、3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため少人数での開催となりましたが、今回は通常通りの開催となりました。

冒頭、4月22日の理事会で選任された村尾公一会長からご挨拶をいただきました。その後、議長に卯之原理事長を、議事録署名人に青柳義昭氏と根本喜好氏を選出し、議事を進めました。

第1号議案「令和3年度事業報告」では、新型コロナウイルスの影響で当初予定していた事業が中止又は時期変更せざるを得なくなりました。しかし、研修会・講習会等のうち、刈払機やチェーンソー、本年1月から着用が義務化されたフルハーネスの特別教育研修などの造園技術者に不可欠な技能研修や、造園業務安全講習会を最優先で実施しました。国や東京都に対する要望活動、公園緑地部や公園協会との意見交換会も予定どおり実施しました。その結果、街路樹剪定委託に際しての「街路樹剪定士の常駐化」などいくつかの成果を得ることができました。剪定



令和4年度定期総会の様子

役職名	理事/監事名	所属	再任/新任
会長	村尾 公一	元東京都技監	新任
理事長	卯之原 昇	(株)昭和造園	再任
副理事長	住吉 泰男	(公財)東京都慰霊協会	再任
副理事長	大場 淳一	(株)大場造園	再任
専務理事	山下 博史	(一社)東京都造園緑化業協会	再任
理事	青柳 義昭	(株)東京総合造園	再任
理事	五十嵐政郎	元東京都公園緑地部長	再任
理事	稲毛 裕史	(株)稲毛緑花	再任
理事	植村 敦子	(公財)東京都公園協会 常務理事	新任
理事	小川 泰和	(一財)日本造園修景協会 東京都支部	再任
理事	荻野 淳司	アゴラ造園(株)	新任
理事	木下 剛	(公社)日本造園学会 関東支部長	新任
理事	齋藤 悟	緑進造園(株)	再任
理事	鈴木 義人	(株)柳島寿々喜園	再任
理事	千田 拓雄	(株)多摩ニュータウンサービス	再任
理事	成家 岳	(株)富士植木	新任
理事	西田喜一郎	加勢造園(株)	新任
理事	松村 一	松村園芸(株)	再任
理事	光益 尚登	(一社)ランドスケープコンサルタンツ協会 関東支部長	再任
理事	和田 新也	箱根植木(株)	新任
監事	松本 泰郎	東急グリーンシステム(株)	再任
監事	渡邊 健士	東武緑地(株)	新任

2519万5117円、経常費用は2170万5943円、令和3年度の当期正味財産増減額は348万9174円、税引後では341万1466円のプラスになっています。監査報告で荻野監事から「決算は適正に処理されている」との報告がありました。第1号議案、第2号議案とも提案通り承認されました。また、第3号議案「令和4年度の借入金限度額について」と第

新会長に村尾公一 元東京都技監

4月22日の令和4年度第1回理事会において、当協会の会長として村尾公一 元東京都技監(建設局長兼務)が選任されました。



この度、伝統ある当協会の会長に就任させて頂き、身に余る光栄でございます。私、職種は土木でございますが、入都して直ぐに街路樹を植栽する業務を担当したり、建設局長時代には、急遽、東京に全国都市緑化フェアを誘致し開催に漕ぎついたり、造園業界の皆様とは大変御縁を頂いてまいりました。緑

にしているために取り扱いは長年の経験と技術を要し、又、仕事の結果は、植物が年月とともに生長して豊かな都市を形成していくかどうか時間を要することが評価する側にとっては難しさでもあります。これ迄、土木の世界では技術力向上や継承などを幅広く議論してきており、私もそれを実現するべく努力して参りました。造園においても、同様に如何に技術力を高め、継承していくかが、業界の戦略としてもとても重要であり、都民の願うところだと認識しております。今後は、私の知識・経験を活かし、業界発展に尽力して参る所存です。協会会員の皆様方のご支援、ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

新任理事・監事のご挨拶

理事 植村 敦子
(公益財団法人東京都公園協会)
東京都公園協会の植村です。よろしくお願いたします。大学時代には古寺仏研究会で庭園班に所属し、



理事 荻野 淳司(アゴラ造園株式会社)
先の通常総会にて、理事に就任しましたアゴラ造園(株)の荻野淳司です。新型コロナウイルス感染症や景気の動向が不透明な状況下において、人々の身近にあるみどりはなくてはならない癒しの環境です。産官学民の連携を意識し、東京の造園緑化業の充実に力を入れたいと思っております。どうぞよろしくお願致します。



理事 木下 剛(造園学会関東支部長)
千葉大学の木下剛と申します。ランドスケープ・経済学講座という、耳慣れない分野に所属しています。



理事 成家 岳(株式会社富士植木)
この度、本年度総会にて理事に就任いたしました(株)富士植木の成家岳でございます。微力ではありますが、(一社)東京都造園緑化業協会と造園業界の発展、そして会員の皆様のためにまいりますように努力する所存です。どうぞよろしくお願申し上げます。



理事 西田 喜一郎(加勢造園株式会社)
この度、理事に就任いたしました西田です。造園の仕事に就いて四十年が過ぎ、改めて思う造園の魅力は、都会の中で植物を通して、人々に四季の移り変わりを、木々や花の彩りや香りで感じてもらい、人々に安らぎと感動を与えられることだと思います。このような魅力ある造園の仕事をしていく、会員の皆様のご活躍いただけるよう、微力ではございますが協会活動を



理事 和田 新也(箱根植木株式会社)
この度理事にご推挙いただき、就任させて頂きました和田新也でございます。造園業界を取り巻く環境は相変わらず不安定かつ不透明です。東京都の造園業界を代表する団体として、行政や学会とも連携し、コロナ禍において再認識された都市生活におけるみどりの価値をしっかりと社会に伝え、東京のみどりが質も量も豊かになるよう会員の皆様と共に努力して参りたいと思っております。どうぞよろしくお願申し上げます。



監事 渡邊 健士(東武緑地株式会社)
このたび監事に就任させて頂きました、東武緑地株式会社の渡邊と申します。皆様、どうぞ宜しくお願い申し上げます。私は弊社に入社してから12年間、造園施工管理に携わった後、ゴルフ場のコース管理部門へ異動して、ゴルフコースの芝の維持管理に関する専門部署で総務管理業務や営業業務を行ってきました。造園に関してはプランクが長くなってしまいました。が、少しでも皆様のお役に立てるよう努力して取り組んでまいりますので今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。



(一社)東京都造園緑化業協会 委員会新構成体制

【運営委員会】

Table with 4 columns: 役職名, 氏名, 所属等, 再任/新任. Lists members of the Management Committee including 卯之原昇, 青柳義昭, etc.

【総務委員会】

Table with 4 columns: 役職名, 氏名, 所属等, 再任/新任. Lists members of the General Affairs Committee including 青柳義昭, 瀧柳伸央, etc.

【事業委員会】

Table with 4 columns: 役職名, 氏名, 所属等, 再任/新任. Lists members of the Business Committee including 大場淳一, 松尾長才, etc.

【広報委員会】

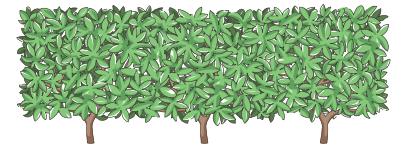
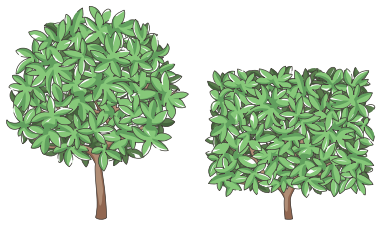
Table with 4 columns: 役職名, 氏名, 所属等, 再任/新任. Lists members of the Public Relations Committee including 松村一, 山下得男, etc.

【技術委員会】

Table with 4 columns: 役職名, 氏名, 所属等, 再任/新任. Lists members of the Technical Committee including 鈴木義人, 松田武彦, etc.

【剪定枝葉事業特別委員会】

Table with 4 columns: 役職名, 氏名, 所属等, 再任/新任. Lists members of the Special Committee for Pruning and Leaf Collection including 齋藤悟, 荻野淳司, etc.



街中エリア「桜町・花畑エリア」での集合写真

初日はメイン会場の一つ、街中エリアの賑やかな場所「桜町・花畑エリア」にて集合(一社)日本造園



街中エリア「新市街エリア」の巨大なくまモン

第38回全国都市緑化くまもとフェアが開催されました

建設業協会熊本県支部の吉村支部長よりご挨拶を頂戴した後、ニコレイ・バグマン監修の県産花井で彩られた大花壇からはじまり、巨大な花のくまモンがお出迎えしてくる「新市街エリア」から「下通りエリア」のアーケードを花壇と庭園の賑わいと共に、癒されながらの気分

ままの石垣に震災の大きさを実感させられることになりました。足早に水辺エリアのうち「熊本市動植物園(下江津エリア)」に向かい、ここでも入口に花かごを持ったくまモンがお出迎えしてくれました。園内には企業団体・高校生出展の力作庭園が並ぶ園路を抜け、中心部には高低差を活かした奥行のあるダイナミックな大花壇は「火の国くまもと」を表す赤系、豊富に湧き出る「くまもとの美しい水」を思わせる青系に期間の前後半でイ

の都」を実感できるクスノキの街路樹から始まった視察研修でしたが、今回訪れることのできなかった「まち山(立田山)エリア」のほか、パートナー会場と位置づけられた県内すべての市町村の方々も、今回の緑化フェアによって春の訪れを一層身近に感じ、継続的な緑化環境への期待が膨らんだのではないかと感じることができました。本研修におきましては準備頂いた方々、参加者の方々、そして開催地の方々にも多謝申し上げます。(広報委員 東武緑地株式会社 倉田知義)



水辺エリア「熊本市動植物園」では花かごを持ったくまモンがお出迎え

第39回 全国都市緑化 北海道フェアの 視察研修

初日は、新千歳空港に12時に現地集合で参集し、チャーターしたバスでメイン会場である恵庭市の花の拠点(はなふる)緑化フェア会場に到着。緑化フェア実行委員会事務局の恵庭市上山謙太郎 主査のご案内の下、視察研修がスタートしました。



センターハウス前での集合写真

札幌市のイサム・ノグチ設計の「モエレ沼公園」で、松本所長からご説明を受けた後、視察を行いました。市内のホテルに到着後は、北造協会長嘉屋幸浩様、日造協北海道支部長四宮繁様ら、地元

あったため、富良野のラベンダー畑などを、広大な澄み切った北海道の花と緑を感じながら車で巡りました。お世話になった皆様、ありがとうございました。(事務局)

令和4年7月8〜9日、第39回全国都市緑化北海道フェア(愛称:ガーデンフェスタ北海道2022)の視察を行いました。テーマは「花と緑く恵みの庭を人がつながる北の大地から」です。北海道は今大人気の「ガーデン街道」を始めとし、数多くの美しいガーデンが集まる土地で、なかでもメイン会場となる恵庭市は、花のまちとして全国的に有名で、街中のいたるところで緑に触れることができるガーデンシティです。

庭」など、北海道を代表するガーデンナーによる7つの個性豊かなガーデンが、中央芝生広場を取り囲むように広がっています。また、ハンギングバスケット、コンテナガーデン、自治体出展ガーデン、企業・団体等出展庭園等の数多くの庭が会場を彩っていました。



自治体出展花壇(仙台市)



中央芝生広場の花壇エリア

造園の魅力を若者に伝えるには

私は家族が造園業を営んでいる影響もあり、早い段階からこの仕事に従事しようと思いい、他社で経験を積んでから実家に戻って参りました。新卒で入社させて頂いた会社には心から感謝しており、またまだ無知な状態の私に、多くの先輩方から現場の基礎から書類や発注者・お客様への対応まで、沢山のことを教えて頂き貴重な経験を積み重ねることができました。

正直な所、造園の仕事は汚れるし、剪定管理では高所で危険な作業を行うし、現場代理人になれば夜遅くまで書類を作らなければなりません。公園工事となると工程が多いので給排水や電気などの配管の知識、遊具やトイレ・東屋など様々な構造物の知識、そして最も重要な植物の知識など、覚えることは多岐に渡ります。私は、まだまだ知識不足なので勉強の日々です。

特に植物の取り扱いには難しく、その樹木がどのように育つか、どこを剪定するなどのように枝が伸びるかなど、勉強すればするほど奥が深く苦勞しています。

それでも最近はずいぶんですが、わかることが増えてきて、自分の思うような収まり・仕上りに構造物が完成したり、樹木がきれいに整えられる経験をすると気持ちが良いと実感します。また、自分が施工した公園・管理した空間を人々が利用しているところを見ると、達成感が湧きます。特に最近ではインスタグラムなどのSNSで私が現場代理人として携わった公園で地元の高級生とその子供たちが遊んでいる姿を見てとても嬉しかったです。

造園雑感

現場では、周りを見渡すと、私より一回り以上年上の方が殆どです。同年代の方々と比べると同じ境遇の方が多かったです。一回り以上年上の方たちと仕事をするのは、メリットがあると考えています。経験が豊富で知識が多い方々から毎日様々な技術を教わり、現場で体験することで学べない仕事感覚が覚えます。一方で、同年代の方々とも仕事を話したいと感じる事もあり、いずれ来る世代交代となった時の不安な点もあります。



施工に携わった中野区立打越公園

家族が造園業を営んでいる状況で育った点でも、仕事がつらく何度もやめようと考えた事があるのですが、就職前から造園業と接してこなかった方々が続けていくのは、かなり大変であると感じています。

造園業は個人邸などの仕事では直接お客様様の喜びを感じられず、公園整備などでは地図に長年残るものを作るという達成感がある仕事です。この様な造園業の魅力が伝わって、仲間が増えてほしいなど日々感じます。また、年が近いからこそ若い方々に何かできることがあれば力になりたいと思います。

(株式会社創研ガーデン 秋元隆介)

刈払機研修会を開催しました

令和4年6月20日(月)に刈払機研修会を調布市の神代植物公園で開催しました。例年、大井ふ頭海浜公園で開催していた研修会ですが、今回は多摩部での開催です。

座学と実技に佐藤勉講師、実技からは、技術委員である(有)光緑園の川合啓之講師、小関弘之講師に加わっていただき指導を受けてきました。刈払機作業中の転倒時対応等、安全業務に対する大切なポイントについて実際に刈払機を使って解説していただきました。

会員、非会員併せて32名(公財)東京都公園協会から8名の40名が受講しました。受講された皆様は、この研修で学んだことを業務に生かして安全に業務に取り組んでください。



刈払機研修会 実技の様子

Park-PFIって何?

昨日、公園の新しい整備・管理の手法として「Park-PFI」という言葉をお聞きになると思いますので、この制度について事例を交えて紹介します。

Park-PFI(公募設置管理制度)とは、都市公園において、公募により選定された民間事業者が、飲食店、売店等の公園利用者の利便性の向上に資する公園施設(公募対象公園施設)を



引用:国土交通省 都市公園の質の向上に向けたPark-PFI活用ガイドライン

民間事業者が施設を設置するには、これまでも「設置管理許可制度」がありました。設置期間10年や建蔽率2%などの制限がありました。しかし、P-PFIでは、設置期間20年・建蔽率12%に緩和され、民間ノウハウを生かせる制度設計になっています。

活用事例としては、平成30年7月に、北九州市の勝山公園内にコマダ珈琲店がオープンしたのが初めてです。都内では渋谷区立北谷公園、新宿区立中央公園、こしまみどりの防災公園(IKESUNPARK)などがあります。



Park-PFIを活用した新宿区中央公園



Park-PFIを活用した渋谷区立北谷公園

に、明治公園及び代々木公園において初めて適用され、今後整備が進められます。

東京都緑化白書の発行

東京都緑化白書PART40を6月に発行しました。今回は、令和2年度の都内各自治体における公園や街路樹の整備・維持管理、公園用地の取得、それに要した費用について、アンケートを行い、結果を取りまとめています。また、令和2年度内に新規開園したり、リニューアルした公園等について、写真を付けて掲載しました。地元住民とのワークショップを経て整備した公園、大規模に花を植え込んだ公園、インクルーシブな遊具を導入した公園など、社会ニーズを反映した特徴的な公園も紹介しています。



女性として

緑窓

新卒で入社して丸4年になります。入社時は女性の先輩はほぼいませんでしたが、現在は女性の後輩社員が多く入社しております。自分自身まだまだ未熟ですが、後輩から頼られる機会も多くなり、女性ならではの仕事のやり方や、難しい部分をどう伝えていけるかを考えるようになりました。

私は直接植木の手入れをする技術も勉強していますが、主な業務は管理会社様とやり取りすることです。管理物件に担当者として伺うと管理人の方から「女性なのに植木屋さんなんてすごいね」「女性は細かい心づかいが出来ていいですね」などのお言葉をいただくこともあります。色眼鏡のように感じるかもしれませんが、私は逆に女性に対する期待度が高いことだと捉えています。

女性であることをマイナスと捉えずに、女性だから気付きやすい事や、接しやすくと感じていただけることを「武器」として考えています。同時に自身のハードルを上げるようになるので、期待に応えられるよう日々努力することはもちろん、経験や心構えを後輩に伝えていくことも女性が活躍し続けるためには重要だと考えています。4年造園業で仕事をして女性ならではの難しさも感じる時があります。自分自身が女性特有の体調不良に悩まされていますが、そのことをどう伝えれば伝わるのか、相手の男性社員の方を不快にさせないかなど、色々な事を考えています。この業界でも女性が活躍するようになってきました。まだまだ女性特有の事情に対する理解が浸透していない現実も感じています。



これから造園業に女性が増えていく事は自然の流れだとも思います。性別に関わらず誰でも自分の体調について相談が出来る環境になっていければよいですし、そういう環境になるよう自分自身も取り組んでいきたいと思っています。

造園業の良い部分は継承し課題点は改善に取り組むこと、それが後輩達に胸を張って造園業を勧められることになり、自分の働きやすさにも繋がると思っています。

(イビディングリーンテック株式会社 東京メンテナンス支店 維持管理部 鈴木詩織)

東京みどり探訪 29

荻外荘復原・整備プロジェクト

(東京都杉並区)

文/杉並区都市整備部みどり公園課

あの「荻外荘」を復原する

杉並区は、昭和戦前期に首相官邸の役割を果たした「荻外荘(てきがいそう)」を、「荻窪会談」など日本の針路を左右する重要な会談が行われた時代の姿にふみかえらせ、令和6年12月に史跡公園として公開する取組を進めています。

「荻外荘」について

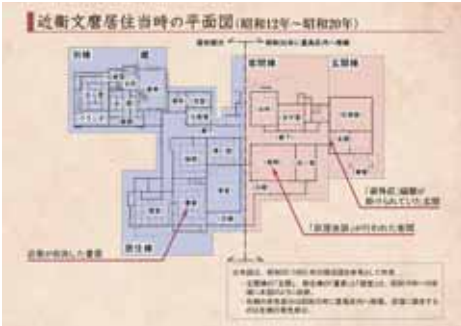
荻窪駅南側の住宅街にある「荻外荘」は、内閣総理大臣を3度務めた政治家近衛文麿(このえふみま)が、昭和12年の第一次内閣から20年12月の自決に至る期間を過ごし、昭和戦前期の政治の転換点となる会議を数多く行ったところです。このような歴史を持つことから、日本政治史上重要な場所であるとして、平成28年3月に国の史跡に指定されました。

「荻外荘復原・整備プロジェクト」

「荻外荘」は、昭和35年に、「荻窪会談」が開かれた客間を含む建物の東側半分が、豊島区内へ移築されました。杉並区は、この部分を創建の地荻窪へ再移築したうえで政治の表



創建時の「荻外荘」(個人提供)



近衛文麿居住当時の平面図(昭和12年～昭和20年)
(杉並区教育委員会生涯学習推進課パンフレットより)

蔵野らしい景観が広がり、低地の庭は広大な芝生地、そしてそれらをつなぐ斜面にはツツジ類が植栽されていたことが分かっています。入澤の「荻外荘」について、武蔵野の面影

よみがえる「荻外荘」

「この時代を復原するの」については、有識者の助言や文化庁との協議のもと、丁寧な検討を重ねました。「荻外荘」は、近衛居住時代の数年間に、書斎を洋室から和室にするなどの改変が加えられました。「荻外荘」は、重要な会談や相聞の舞台となった場所であり、近衛が自決した場所でもあります。復原時期は、「荻窪会談」などが行われた昭和15、16年頃を基本としながらも、近衛最期の決断の場となった書斎は、昭和15、16年頃の洋室だった姿に戻すのではなく、残されている和室の状態をそのまま保存します。そのようにすることで、近衛文麿の旧宅であり、重要な政策の決定が行われた場所であるという史跡の価値を最大限に発揮できると考えています。

おもてなしの場としての「展示休憩施設」

令和3年、杉並区は「荻外荘」の東向かいの約450㎡の土地を(仮称)荻外荘公園の追加用地として取得しました。この土地は、実業家の山田直矢氏が別荘地として購入した広大な土地の一部で、入澤達吉の別邸「楓荘」が「入澤別荘」と呼ばれていた一方、山田家の邸宅も「山田別荘」と呼ばれ、農村から別荘地、住宅地へと発展した荻窪の成り立ちを物語っています。今後、杉並区では、公募型プロポーザルで選定した設計事業者と共に、気軽に立ち寄れるカフェやショップ、展示スペースなどを備えた「展示休憩施設」を整備していきます。この施設は、「荻外荘」の公開時期に合わせてオープンする予定です。



「荻外荘」復原イメージ 斜面にはツツジ類を植栽する

を残し、周囲の松林の間には紅葉も美しく、近衛が述べた感想も残されています。荻外荘復原・整備プロジェクトでは、近衛時代の庭園の様子を段階的に再現することにも、近衛家ゆかりのシダ

事務局の動き

- ◆(令和4年4月1日から令和4年7月31日まで)「理事会」
 - ◆理事会 第1回 4月22日
 - ◆第1号議案 令和3年度事業報告(案)について
 - ◆第2号議案 令和3年度収支決算(案)について
 - ◆第3号議案 役員改選(案)について
 - ◆理事会 第2回 5月25日
 - ◆第1号議案 理事長・副理事長・専務理事の選任について
 - ◆第2号議案 常務委員会及び特別委員会の委員長・副委員長の選任について
 - ◆常設委員会
 - ◆運営委員会 第1回 4月22日
 - ◆令和3年度事業報告(案)について
 - ◆令和3年度収支決算(案)について
 - ◆役員改選(案)について
 - ◆運営委員会 第2回 6月29日
 - ◆正会員の入会について
 - ◆国及び都への要請事項の決定方法について
 - ◆運営委員会 第3回 7月6日
 - ◆都議会への要請事項(案)について
 - ◆東京都への要請事項(案)について
 - ◆総務委員会 第1回 4月20日
 - ◆令和3年度事業報告(案)について
 - ◆令和3年度収支決算(案)について
 - ◆表彰制度について
 - ◆総務委員会 第2回 6月16日
 - ◆令和4年度知事感謝状の推薦候補者(案)について
 - ◆東京都総合防災訓練の実施について



「荻外荘復原・整備プロジェクト」ホームページ(杉並区公式ホームページ内)
<https://www.city.suginami.tokyo.jp/kyouiku/bunkazai/tekgaiso/fukugen/index.html>

くの方々と共有してこそ、復原・整備の意味があると考えています。完成後は、通常の観覧はもとより、保存し活用する史跡として、ロケーションへの貸し出しを積極的に進めたいと考えています。令和6年12月、(仮称)荻外荘公園の完成に、どうぞご期待ください。

事務局からのお知らせ

研修会・講習会等のお知らせや事務局の活動を掲載しています。右のQRコードを読み取ってください。今後随時更新します!



新会員入会のお知らせ 令和4年7月入会

◆多摩緑化(八王子市) 代表取締役 西野延明

【電話】042165412024

◆継続募集中

当協会は、会員数100社以上を目指し、新規会員を募集中です。9月末まで入会無料キャンペーン期間を延長しますので、この機会に是非、ご入会をご検討ください。

また、すでに会員の皆様は、当協会へのご入会をご検討している企業の方々にお声かけをよろしくお願ひします。会員数が増えることは、業界の要望や地位向上を訴える大きな力になります。皆様一社一社の力を集結し、造園業界を盛り上げていきましょう。

万全の対策で試験突破! 目指せ! スペシャリスト

各コース募集中!

1・2級 造園施工管理技士
一次コース(1級)
一次・二次コース(2級)
二次コース

1・2級 土木施工管理技士
一次コース
一次・二次コース(2級)
二次コース

関連講座一覧

- ◆1・2級建築施工管理技士
- ◆1・2級造園施工管理技士
- ◆1級舗装施工管理技術者
- ◆1・2級エクステリアプランナー実地
- ◆給水装置工事主任技術者
- ◆CPDS認定講習

資格取得や企業研修など、人材育成についてご提案致します。

日建学院コールセンター 0120-243-229

株式会社建築資料研究社 東京都豊島区池袋2-50-1 受付/AM10:00~PM5:00(土・日・祝日は除きます)

第20回 日比谷公園ガーデニングショー2022

今年度のガーデニングショーは、10月22日(土)~30日(日)までの期間で、オンラインではなく3年ぶりにリアル開催されます。テーマは「つなげよう!花とみどりの力で」で、第20回の記念すべき開催となります。会場は、これまで当協会が出展していた「ニレノキ広場」は利用せず、集約された形となります。現在、ガーデンコンテスト(ライフスタイルガーデン、コンテナガーデン、ハンギングバスケットの3部門)作品募集中。8月5日必着です。出展を希望される会員は、公式HPをご覧ください。ガーデンコンテスト専用窓口までお申し込みください。

第20回日比谷公園ガーデニングショー2022
10月22日(土)~10月30日(日) 開場 入場無料